

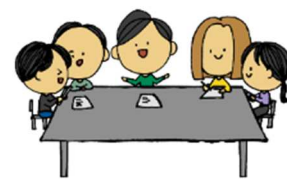
障害福祉サービス事業所 けやきの家

生活介護 29名 日中一時 4名

利用者主体のプログラムの構築

～1人ひとりの自己実現に向けて～

R5年度から毎月1回利用者会議を開催しています。会議の司会・書記も職員のフォローを受けながら利用者が実施し、まさに利用者主体！の会議として定着しています。また、イベントや行事も利用者会議で出た意見を基に内容を検討。利用者の中から実行委員を募り、企画から準備、当日の司会進行も一緒に行う事で、利用者も達成感を得られています。意見が反映されている事を実感し「また委員会やりたい」など、満足の発言が聞かれています♪



会議中



社会参加へ向けた地盤づくり



令和5年度、外部での出店は合計12回、法人内部の出店は合計5回。年間17回もの出店回数となりました！これは昨年を上回る回数となり、出店を重ねる度に自信に繋がっています！また、8月と12月には、念願の曲ヶ島エリア miraie にてけやきの家主催「みんなむすんでマルシェ」の開催が実現できました！多くの方が来場し大盛況でした。これまでの繋がりを大切に、次年度も販売の機会を確保し利用者と共に社会参加していきたいと思っております。

事業所内研修一覧

○救命救急講習 ○口腔ケアについて ○主任基礎研修 ○BCP 研修会

○介護福祉士会キャリアパス研修

コミュニケーション技術・チームケアに必要なコミュニケーション

○虐待防止委員会・身体拘束等適正化委員会による内部研修2回

- ・1回目：虐待の動向、虐待防止チェックリストの実施
- ・2回目：虐待防止の動画視聴、ケア(支援)の喜びについて

SDGsの取り組み



11 住み続けられるまちづくりを



毎月1回SDGsの日を設け、ゴミ拾い散歩を実施しています。また、栃障協からのお仕事で指定された栃木市内の公園の清掃を行っています。住みやすい町づくりを目指して、自分たちにできる事から始めています！

10 人や国の不平等をなくそう



バリアのない社会を目指して、障がい者の社会参加に力を入れています！自主製品の販売を通して、積極的に社会へ進出し、福祉の事・障がいの事を知ってもらう活動を実施しています。今後も更なる社会進出を目指し、前進していきます！

～ Keep on Going. And, Never give up! ～

